

カメラ映像を活用した住み続けられる街づくり SX（サスティナビリティ・トランسفォーメーション）の実現

日本ソフト開発株式会社 三原敏隆 miharat@nihonsoft.co.jp

悪天候・災害時の地域課題

豪雪時や地震などの**悪天候・災害時**は、正確で信頼できる**リアルタイムの交通状況把握**が難しく**生活や経済活動に支障**が出ている。特に、地域の交通状況に詳しくない人やその地域固有の特長を**把握できていない訪問者**にとっては**不安**でしかない。

課題に対する解決策案

カメラ設置・情報公開により**映像による交通状況把握**を実現。生活や経済活動への影響を最小限にし**不安を解消**。

日本全国どこでも安心して住み続けられる街づくり、**S Xの実現**に向けた取り組みを行う。

仮説検証：顧客価値・ニーズの深堀
プロトタイプ：カメラ映像の活用技術検証

仮説検証による顧客価値・ニーズの深堀とプロトタイプ検証

意

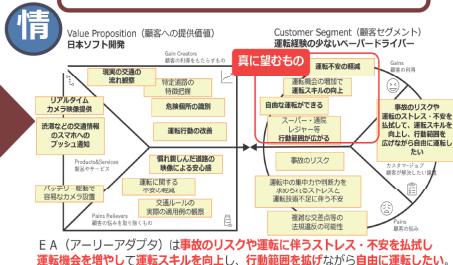


仮説立案



顧客の特徴

顧客価値・ニーズの深堀



解決策の見直し

- ① カメラ映像と渋滞などの交通情報をスマートへの提供
リアルタイムな交通状況の確認・安全な運転ルートの選択
 - ② ペーパードライバーの運転不安の軽減
運転機会の増加に伴い、運転スキルの向上
 - ③ 地域商店や病院などへのアクセス向上
地域コミュニティの活性化
- カメラ映像を活用した住み続けられる街づくり
SXの実現

知

解決策実現に向けたモデル設計



プロトタイプ構築・検証



交通状況を画像認識で確認・検証

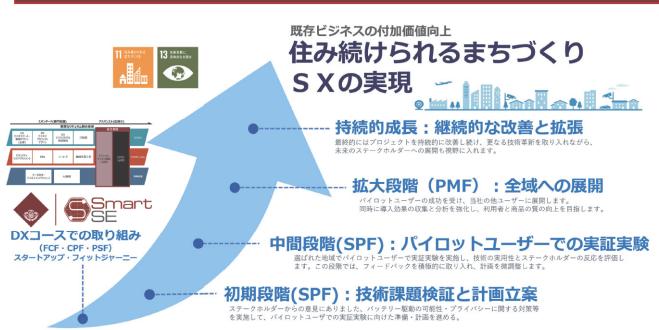
様々な状況下での評価

昼間	夜間	降雪時
10 cars	6 cars	7 cars
12 cars	9 cars	7 cars
9 cars	12 cars	8 cars
10 cars	10 cars	6 cars
12 cars	7 cars	5 cars

具現化に向けた調整・取り組み

今後の展望

ステークホルダー	フィードバック	評価	今後の対策
社内	Pub/Sub+Brokerモデルで自由度の高いシステム構成が可能になる。豪雪によっては工数を大幅に削減できる。また、従来とは違ったパートナーともシステム的に連携していくやすく、市場拡大の可能性が高い	?	社内においてAWS/Azure技術者の育成。
公共団体	設置箇所について確認。 カーブミラーへの取り付けを想定する場合は、各所轄の自治体に申請して交付可	?	実際の設置時には各自治体に確認して申請する。
通信	車の弱点で、安全に多機能できる点は良い。 バッテリー駆動した場合の負荷検証。 是非実現して欲しい。	?	バッテリー駆動した場合の負荷検証。
自治体 A	プライバシーの観点で懸念される住民の意見もあり、現時点でのカメラへの取り組みは行っていない	?	プライバシーに考慮して鏡にモザイクを入れるなど技術検証。
自治体 B	地域BWAの通信とWi-Fiを活用してカメラ映像を取得し、加入者に開放出来るサービスを考えられる。 カメラ映像がバッテリー稼働できる点が良い。 展示会に出席し反応を見たい。	?	地域BWAとWi-Fi接続による通信検証。



リソース・セキュリティ・認知の課題解決が具現化を後押し

スマートエスイー:スマートシステム&サービスおよびDX推進を担う人材の产学連携育成